

海外ボランティア が 大塚産業労働部長 を 表敬訪問 しました！

令和7年2月12日(水)、独立行政法人国際協力機構(JICA)の海外協力隊として活動後帰国された小林 桃子(こばやし ももこ)さん、山川 雄平(やまかわ ゆうへい)さんの2名が 大塚産業労働部長を表敬しました。



● 帰 国 隊 員 ●

小林さんは、令和5年1月から令和7年1月までの2年間、青年海外協力隊として西アフリカのセネガルへ派遣されていました。セネガルのティエス市視学官事務所に配属され、任地では小学校教育の担当者として務められました。

最も記憶に残っているのは運動会を開催した日の事だそうです。それまで運動会のようなものは行われていなかったの、思うように言葉が通じない中奮闘し、次第に「体育を教えてくれる人」と認知されていき、初めての運動会を実施することができました。

今後はセネガルとのご縁を生かしつつ、日本の子どもたち(もちろん福井の子どもたちにも)世界の広さや色々な経験を伝えてきたいと考えていると話していました。

小林 桃子 さん



山川 雄平 さん



山川さんは、令和5年1月から令和7年1月までの2年間、同じく青年海外協力隊としてブラジルへ派遣されていました。現地では日本語教育を目的としてマリリア日本語モデル校に配属されました。

ブラジルには日系2世、3世の方が多くいて、日本をルーツとしていることを大事にしているそうです。毎年大規模な盆踊りなど日本由来のイベントを開催しているとの事。そこではボンジョヴィのようなロックを流したりして皆で楽しんでいるのが印象的だったそうです。

今後もブラジルに関わり日本との架け橋になりたいと意気込みを話していました。

大塚産業労働部長は「我々が経験できない2年間を過ごされたと思います。おつかれさまでした。今後も福井のため、日本のために、活躍を期待しています。」との言葉をかけられました。



左から
大塚産業労働部長、小林さん、
山川さん、JICA山口業務課長補佐



和気あいあいとした雰囲気
で話が弾みました。